

教育方法32 新しい学びと知の創造

第一部 新しい学びと知の創造

| | | |
|----------------|----------------------------------------------------|--------|
| 一 | 「ゆとり教育」をめぐる議論の再検討 | 小川 博久 |
| 二 | インターネット利用の新しい学び —そのとらえ方とe-Learningシステムのあり方を中心に— | 本田 敏明 |
| 三 | 情報吟味力を育てる学びの創造 —新しい総合的学習の可能性を探る— | 阿部 昇 |
| 四 | 教科学習と総合的学習で育てる学力 | 吉崎 静夫 |
| 五 | 協働と挑戦による新しい知の創造 —21世紀型学習原理と学習方式を通して— | 片上 宗二 |
| 六 | <2つの学力>論を超えて —学力への活動理論的アプローチ— | 松下 佳代 |
| 七 | 豊かな学びと確かな力を育てる評価 | 寺西 和子 |
| 八 | 学校教育における「臨床」研究を問い直す —教師との協働生成の試みの中で— | 秋田 喜代美 |
| 第二部 教育方法学の研究動向 | | |
| 一 | 学力問題をめぐるいくつかの論点について | 三上 勝夫 |
| 二 | 海外の教育方法学研究の動向 —米国及び英国を中心として— | 中野 和光 |